

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和4年9月13日(2022.9.13)

【公開番号】特開2022-19752(P2022-19752A)

【公開日】令和4年1月27日(2022.1.27)

【年通号数】公開公報(特許)2022-015

【出願番号】特願2021-179968(P2021-179968)

【国際特許分類】

A 2 4 F 4 0 / 5 0 (2 0 2 0 . 0 1)

A 2 4 F 4 0 / 4 6 (2 0 2 0 . 0 1)

10

【 F I 】

A 2 4 F 4 0 / 5 0

A 2 4 F 4 0 / 4 6

【手続補正書】

【提出日】令和4年8月31日(2022.8.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

エアロゾル源を霧化又は香味源を加熱する負荷及び該負荷へ給電可能な電源を備える二次装置と、

前記二次装置との接続時に前記負荷及び前記電源へ給電可能な一次装置と、

前記一次装置から前記負荷へ給電する第1モード及び前記一次装置から前記電源へ給電する第2モードを実行可能な制御部と、を備え、

前記制御部は、前記第1モードから前記第2モードへの遷移である第1遷移と前記第2モードから前記第1モードへの遷移である第2遷移の少なくとも一方において、給電に関する既定の変数を変更する、

30

喫煙システム。

【請求項2】

前記制御部は、前記第1遷移と前記第2遷移の双方において前記給電に関する既定の変数を変更する、請求項1に記載の喫煙システム。

【請求項3】

前記既定の変数は、前記一次装置から前記二次装置への給電量であり、

前記制御部は、

前記第1モードにおいて、前記一次装置から前記負荷へ第1給電量で給電し、

40

前記第1遷移において、給電量を前記第1給電量から減少させ、

前記第2モードにおいて、前記一次装置から前記電源へ前記第1給電量より小さい第2給電量で給電する、

請求項1又は2に記載の喫煙システム。

【請求項4】

前記一次装置から前記電源への給電を行える状態と行えない状態を切り替え可能な手段を備え、

前記既定の変数は、前記一次装置から前記二次装置への給電量であり、

前記制御部は、

前記第1モードにおいて、前記一次装置から前記負荷へ第1給電量で給電し、

50

前記第 2 モードにおいて、前記手段を制御して前記一次装置から前記電源への給電を行える状態にすると共に、前記一次装置から前記電源へ前記第 1 給電量より小さい第 2 給電量で給電する、

請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載の喫煙システム。

【請求項 5】

前記手段は、前記一次装置と前記電源との間に設けられたスイッチであり、

前記制御部は、

前記第 2 モードにおいて、前記スイッチをオン状態にするように制御することにより前記一次装置と前記電源を電氣的に接続する、

請求項 4 に記載の喫煙システム。

10

【請求項 6】

前記一次装置と前記電源との間に設けられ、前記一次装置から前記電源へ向かう方向を順方向とするダイオードを備え、

前記手段は、前記一次装置の出力電圧と前記電源の電圧との相対電圧を調整可能な電圧調整回路であり、

前記制御部は、

前記第 2 モードにおいて、前記電源の電圧が前記一次装置の出力電圧よりも高くなるように前記電圧調整回路を制御する、

請求項 4 に記載の喫煙システム。

【請求項 7】

前記制御部は、前記第 1 遷移において、給電量を前記第 1 給電量から前記第 2 給電量へ漸減させる処理を前記一次装置に対して実施すると共に、前記一次装置から前記負荷へ前記漸減する給電量で給電する、請求項 3 から請求項 6 のいずれか 1 項に記載の喫煙システム。

20

【請求項 8】

前記制御部は、前記第 1 遷移の実行中において、前記一次装置から前記電源及び前記負荷への給電は行わない、請求項 3 から請求項 6 のいずれか 1 項に記載の喫煙システム。

【請求項 9】

前記一次装置と前記電源及び前記負荷との間に設けられ、前記一次装置から前記電源及び前記負荷への給電を行える状態と行えない状態を切り替え可能なスイッチを備え、

前記制御部は、前記第 1 遷移の実行中において、前記スイッチをオフ状態にするように制御することにより前記一次装置と前記電源及び前記負荷とを電氣的に遮断する、請求項 8 に記載の喫煙システム。

30

【請求項 10】

前記一次装置は、拘束状態で前記二次装置と前記一次装置との接続を保持でき且つ非拘束状態で前記接続を解除できる拘束部を備え、

前記制御部は、前記拘束部の状態に基づいて前記第 1 遷移と前記第 2 遷移を識別する、

請求項 1 から請求項 9 のいずれか 1 項に記載の喫煙システム。

【請求項 11】

前記制御部は、前記電源が所定量消費された場合に、前記第 1 モード及び前記第 2 モードを実行可能である、

請求項 1 から請求項 10 のいずれか 1 項に記載の喫煙システム。

40

【請求項 12】

喫煙システムにおいて一次装置から二次装置への給電を制御するための方法であって、

前記二次装置に設けられた、エアロゾル源を霧化又は香味源を加熱する負荷へ前記一次装置から給電する第 1 モードと、前記二次装置に設けられた、前記負荷へ給電可能な電源へ前記一次装置から給電する第 2 モードのうちの一方を実行中のモードとして認識するステップと、

前記実行中のモードから、前記第 1 モードと前記第 2 モードのうちの他方へ遷移させる指示を受け付けるステップと、

50

前記指示に
応答して、前記第1モードから前記第2モードへの遷移である第1遷移と前記第2モードから前記第1モードへの遷移である第2遷移の少なくとも一方において、給電に関する既定の変数を変更するステップと、
を含む給電制御方法。

【請求項13】

請求項12に記載の方法を喫煙システムに実行させるプログラム。

【請求項14】

エアロゾル源を霧化又は香味源を加熱する負荷及び該負荷へ給電可能な電源を備える二次装置との接続時に、前記負荷及び前記電源へ給電可能な一次装置であって、

前記一次装置から前記負荷へ給電する第1モード及び前記一次装置から前記電源へ給電する第2モードを実行可能な制御部を備え、

10

前記制御部は、前記第1モードから前記第2モードへの遷移である第1遷移と前記第2モードから前記第1モードへの遷移である第2遷移の少なくとも一方において、給電に関する既定の変数を変更する、

一次装置。

【請求項15】

エアロゾル源を霧化又は香味源を加熱する負荷及び該負荷へ給電可能な電源を備え、前記負荷及び前記電源へ給電可能な一次装置と接続可能な二次装置であって、

前記一次装置から前記負荷へ給電する第1モード及び前記一次装置から前記電源へ給電する第2モードを実行可能な制御部を備え、

20

前記制御部は、前記第1モードから前記第2モードへの遷移である第1遷移と前記第2モードから前記第1モードへの遷移である第2遷移の少なくとも一方において、給電に関する既定の変数を変更する、

二次装置。

30

40

50